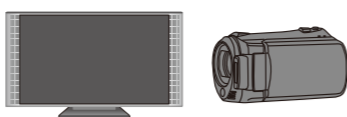
B-MANU201481-01
M-MANU200908-01

I·O DATA

かんたんガイド　テレビやビデオで使う

HDCA-Uシリーズ

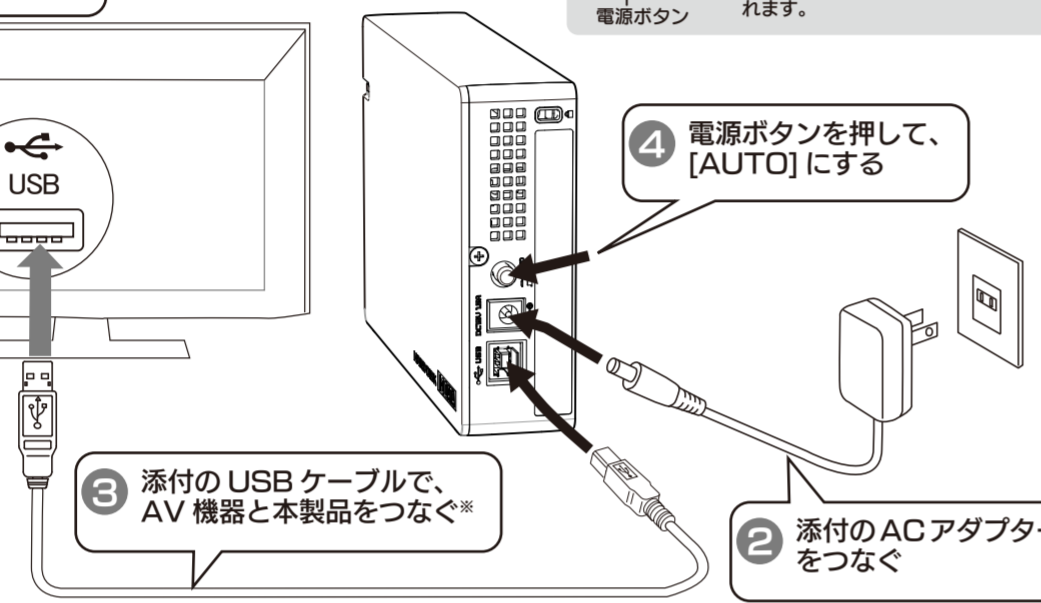
パソコンで使う場合は裏面をご覧ください。

ビデオカメラ以外でご使用の場合

AV機器（＜レグザ＞、＜レグザブルーレイ＞、＜レグザチューナー＞、＜ヴァルディア＞、＜アクオス＞）に接続してお使いいただく際は、以下にご注意ください。

- 本製品をAV機器と接続して使用する場合は、AV機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本製品をAV機器で初めてご使用になる際は、AV機器で本製品の登録を行なう必要があります。登録を行なうと、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク/DVD/CDなどにコピーしてから、登録してください。（登録は初めて接続するときのみで、次回からは必要ありません。）
- 録画した番組が保存されている本製品を、他のAV機器で登録すると、既に保存されている番組データはすべて消去されます。
- パソコンとAV機器で本製品を併用することはできません。
  AV機器で登録、初期化しますと、それぞれの製品専用フォーマットになります。
- AV機器から取り外す場合は、それぞれの製品の取り外し手順にしたがって取り外してください。
  録画や再生中に本製品を取り外しますと、故障の原因となります。
- 故障などの理由でAV機器、もしくは本製品を交換した場合は、交換前に録画した番組を視聴することはできません。
- AV機器で予約録画をする場合は、本製品を電源ボタンを[AUTO]にしておいてください。
- テレビを視聴していなくても、番組表の更新で電源がオンになることがあります。この場合、本製品の電源もオンになります。

ビデオカメラでご使用の場合

- ビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本製品は出荷時、FAT32形式でフォーマットされていますので、そのままビデオカメラに接続することができます。
  他のフォーマット形式（NTFSなど）に変更した場合は、ビデオカメラの画面指示にしたがい、フォーマットしてください。フォーマットすると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスクやDVD、CDなどにコピーしてからフォーマットしてください。
- 本製品に保存したビデオカメラのデータを、パソコンで直接消去や移動、編集はしないでください。ビデオカメラで再生できなくなります。

つなぐ

5 以上で機器の接続は完了です。
このあと、お使いのAV機器の欄へおすすみください。

※AV機器に「録画専用」のUSB端子がある場合は、「録画専用」につないでください。
※USB端子の位置は、AV機器（モデル）により異なります。詳しくは、AV機器の取扱説明書をご覧ください。

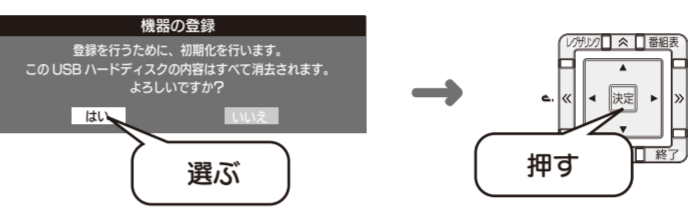
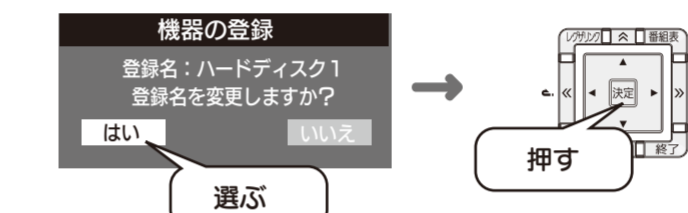
ビデオカメラと本製品を接続する場合

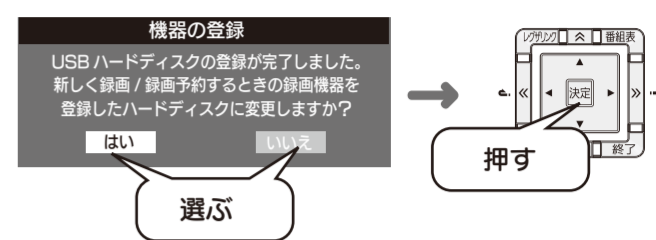
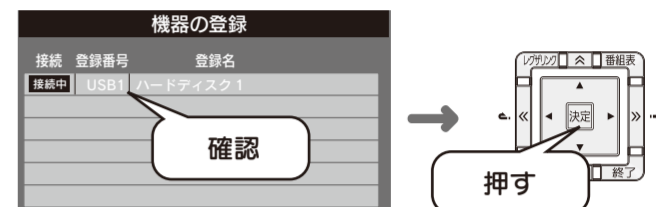
ビデオカメラ接続用USBケーブルが別途必要な場合があります。
詳しくは、ビデオカメラの取扱説明書または【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

＜レグザ＞（レグザチューナー）で使用する場合

＜レグザ＞に本製品を登録します。（初回のみ）

1. ＜レグザ＞の電源をオンにします。
2. ◀・▶で「はい」を選んで、決定を押します。
   ※登録しないときは、「いいえ」を選びます。

3. 初期化の確認画面で、◀・▶で「はい」を選んで決定を押します。

4. 登録名を変更する場合は、◀・▶で「はい」を選んで決定を押します。

※文字入力の方法は、＜レグザ＞の取扱説明書をご覧ください。

5. 画面の説明を読み、◀・▶で「はい」または「いいえ」を選んで決定を押します。
   リモコンの●録画を押して録画したり、予約録画したりする機器を、今登録したハードディスクにする場合は、「はい」を選びます。
   ※録画機器は、録画や録画予約の際に変更することもできます。

6. 登録内容を確認し、決定を押す。

※手順2で「いいえ」を選択した場合、ハードディスクは「未登録」となります。「未登録」のハードディスクを登録する場合は、＜レグザ＞の取扱説明書をご覧ください。

以上で、本製品の登録は完了しました。
録画や再生の方法については、＜レグザ＞の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

本製品への録画中などに誤って本製品の取り外し、電源オフ操作を行なうと、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

＜レグザブルーレイ＞＜ヴァルディア＞で使用する場合

＜レグザブルーレイ＞＜ヴァルディア＞に本製品を登録します。（初回のみ）

1. ＜レグザブルーレイ＞＜ヴァルディア＞の電源をオンにします。
2. テレビの電源を入れ、テレビのリモコンの「入力切換」で、＜レグザブルーレイ＞＜ヴァルディア＞を接続したビデオ入力（ビデオ1など）に切り換えます。
3. ドライブ切換で「USBHDD」に切り換えます。
4. スタートメニューを押し、▲・▼で「設定メニュー」を選び、決定を押します。
   ※動作状態によっては、選択できない項目があります。

5. ▲・▼で「はじめての設定/管理設定」を選び、決定を押します。

6. ▲・▼で「記録用USB登録設定」を選び、決定を押します。

「記録用USB登録設定」が選べないときは、DVDとUSBを切り換えてみてください。
①録画や再生などの動作をしていないときに、ドライブ切換を押します。
②[DVDからUSBに切換]を▲・▼で選び決定を押します。

7. 以下の手順で登録を行います。

登録

1. 「登録一覧」で未登録の欄を選び、決定を押します。
2. ▼でディスク名の欄を選び、ディスク名を入力します。
3. ▼で[登録]選び、決定を押します。

以上で、本製品の登録は完了しました。
録画や再生の方法については、＜レグザブルーレイ＞＜ヴァルディア＞の取扱説明書をご覧ください。

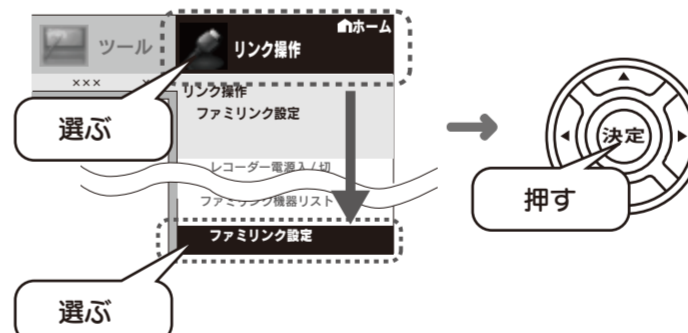
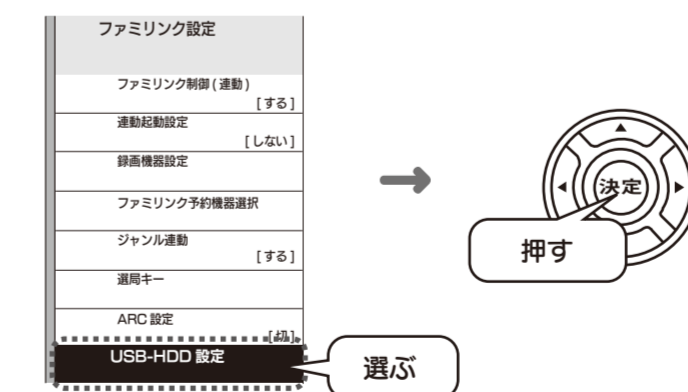
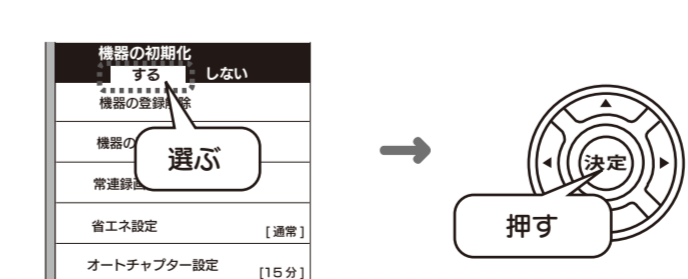
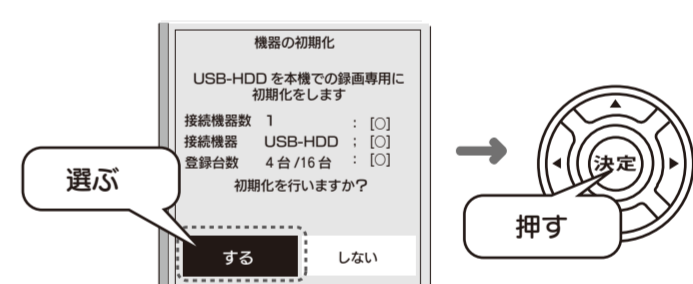
ご注意

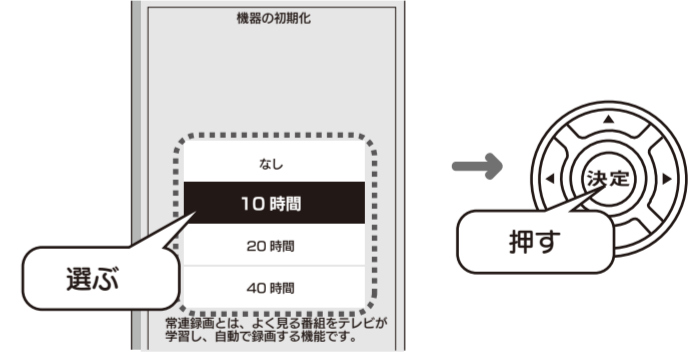
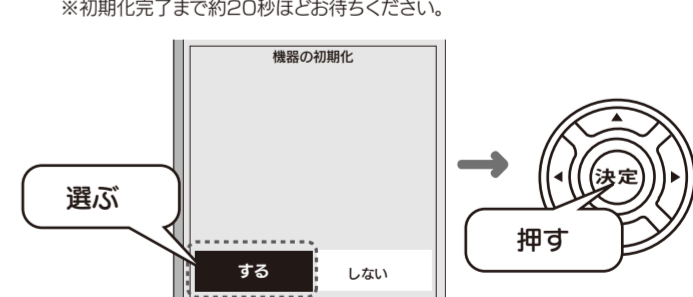
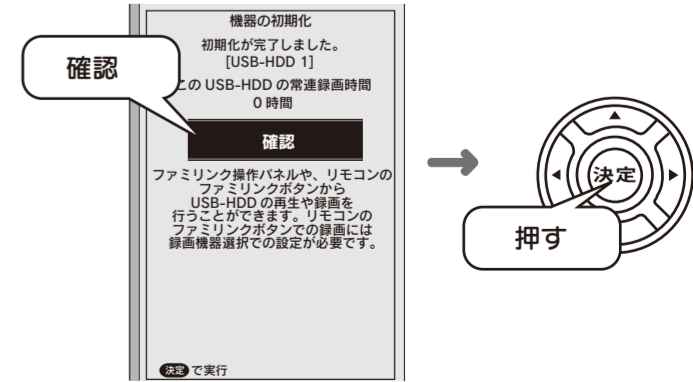
本製品への録画中などに誤って本製品の取り外し、電源オフ操作を行なうと、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

アクオスで使用する場合

アクオスに本製品を登録します。（初回のみ）

1. 「アクオス」の電源をONにします。
   下の画面が表示されるまで待ちます。
   ※しばらく待っても下の画面が表示されない場合は、次(手順2)へお進みください。

2. リモコンにあるホームを押して、ホームメニューを表示し、「リンク操作」→「ファミリンク設定」の順で選び、決定を押します。

3. 「USB-HDD設定」を選び、決定を押します。

4. 「機器の初期化」→「する」を選び、決定を押します。

5. 「する」を選び、決定を押します。

6. 常連録画機能設定はお好みに応じて選び、決定を押します。
   ※常連録画機能をご使用の場合、「アクオス」の取扱説明書をご確認の上、時間設定をしてください。

7. 「する」を選び、決定を押します。
   ※初期化完了まで約20秒ほどお待ちください。

8. 初期化が終了したら確認の画面が表示されますので、決定を押します。

以上で登録、初期化は完了です。リモコンで任意のチャンネルボタンを押して番組をお楽しみください。
本製品での録画・再生などの操作の詳細は、「アクオス」に付属の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

本製品への録画中などに誤って本製品の取り外し、電源オフ操作を行なうと、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

2010.10.15

かんたんガイド　パソコンで使う

HDCA-Uシリーズ

フォーマット済みのため、そのまま使用できます

本製品はフォーマット済み（1 パーティション、FAT32 ファイルシステム）のため、Windows 環境ではフォーマットする必要はなく、そのままでお使いいただけます。（Mac OS X 10.4 ～ 10.6 の場合は FAT32 ファイルシステムでもご使用いただけます。）
NTFS ファイルシステムで使用する場合、またはパーティションを分けるなど再フォーマットする場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

FAT32 ファイルシステムで保存できる 1 ファイルの最大ファイルサイズは 4GB までです

1 ファイルのサイズが 4GB を超えるファイルを保存する場合は、NTFS ファイルシステムでフォーマットする必要があります。
NTFS ファイルシステムで使用する場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

つなぐ

AUTO / OFF　電源ボタン

本製品の電源ボタンは [AUTO] でままでご利用ください。パソコンの電源オン / オフに合わせて本製品の電源も連動されます。

電源連動についてのご注意

- パソコンの機種によっては、電源連動しない場合があります。この場合は、電源ボタンをOFFにしてください。
- 電源ボタンがAUTOで、パソコンに接続した状態でパソコンの起動や終了時に、電源ランプが消灯していても、本製品の動作音が数回する場合があります。これは本製品の正常な動作ですのでそのままお使いください。

Time Machine 機能画面が表示された場合のご注意

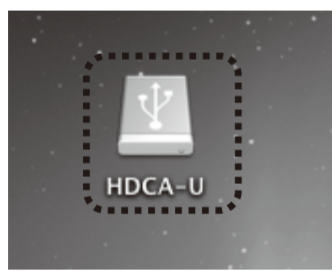
本製品をパソコンに接続した際、Mac OSの仕様で、Time Machine機能の画面が表示されることがあります。[消去]をクリックすると、本製品のフォーマットが始まります。誤ってデータを消去しないようご注意ください。
※Time Machine機能については、Apple社ホームページをご確認ください。
本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

Mac OSで使用する場合

はじめに

Mac OS 10.4.1 以降の場合	**そのままお使いいただけます。** ※Windowsと併用する場合はでも、フォーマットは必要ありません。ただし、次の制限事項がありますので、Mac OS環境のみで使用する場合は、Mac OS形式でフォーマットすることをおすすめします。 ・4GB以上のファイルを保存することはできません。 ・Mac OS環境で、マウントする場合に時間がかかることがあります。
Mac OS 10.4.1 より前の場合 4GB 以上のファイルを保存する場合	**フォーマットが必要です。** 【画面で見るマニュアル】をご覧になり、Mac OS形式でフォーマットしてください。

接続を確認する

アイコンの追加を確認します。
以下のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。
※本製品の名前は、フォーマット時に任意に入力したものになります。

取り外す場合

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

❶ **本製品のアイコンをごみ箱に捨てます。**
※本製品の名前は、フォーマット時に任意に入力したものになります。

※[ファイル] メニューの ["xxx" を取り外す] をクリックしても取り外すこともできます。（xxx はフォーマット時に設定した名前です。）

❷ **本製品を取り外します。**

ケーブルはコネクターを持って抜きます
ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

こんなときには ？

? 本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。
- パソコンの電源がONの状態で、本製品の電源ボタンをいったん[OFF]にし、再度[AUTO]にしてください。（AUTO / OFF）
- USBケーブルの接続を確認してください。
- 接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
- [コンピューター]（[マイコンピュータ]）の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。
- Mac 専用フォーマットを行なった場合や、<レグザ>でお使いになった場合は、Windows 上でアイコンが表示されません。Windows でお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。フォーマット方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
  ※フォーマットを行なうと、保存されたデータは全て消去されます。
  ※画面で見るマニュアルは「画面で見るマニュアルについて」を参照。

? Windows 7、Vistaでユーザーアカウント制御の画面が表示された

[はい]（[続行]）ボタンをクリックしてください。

? 「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行ってください。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

? フォーマットする場合

画面で見るマニュアル内[再フォーマットする場合]をご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください。
次のURLのサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdca-u/

使用上のご注意

- スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
- 本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
  ・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  ・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- FAT32ファイルシステムにてフォーマットした場合、WindowsとMac OSでデータを共有することができます。フォーマットは、添付のWindows専用ダウンロードソフト「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」で行います。詳しくは画面で見るマニュアルをご覧ください。
- <レグザ>でご使用済みの場合のご注意
  ・<レグザ>で録画した番組とパソコンのデータを共存させることはできません。
  ・一度<レグザ>でお使いになった本製品をパソコンでお使いになる場合は、パソコンで初期化し直す必要があります。
  ※初期化方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
  （初期化を行うと、保存されたデータは消去されます。）

Windowsで使用する場合

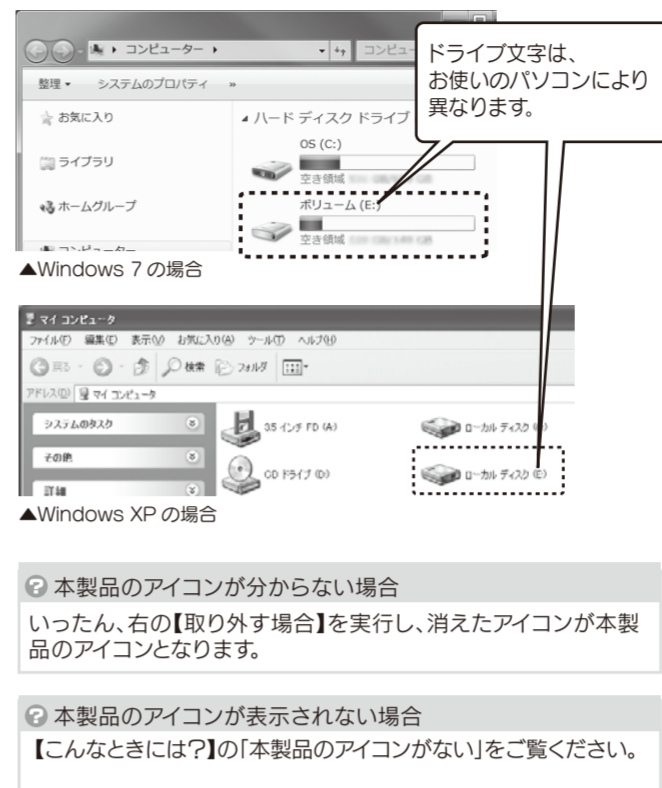
接続を確認する

コンピューター（コンピュータ、マイコンピュータ）アイコンの追加を確認します。
以下のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。

▲Windows 7 の場合

▲Windows XP の場合

本製品のアイコンが分からない場合
いったん、右の【取り外す場合】を実行し、消えたアイコンが本製品のアイコンとなります。

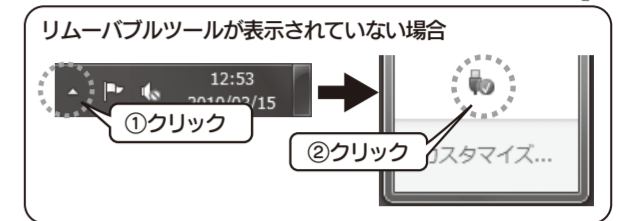
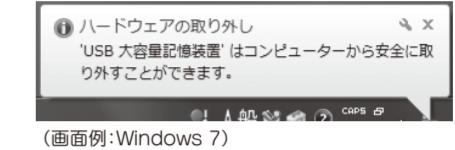
本製品のアイコンが表示されない場合
【こんなときには?】の「本製品のアイコンがない」をご覧ください。

取り外す場合

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

❶ **画面右下のタスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。**

（画面例:Windows 7）

リムーバブルツールはOSにより異なります。
●Windows Vista
●Windows XP：

リムーバブルツールが表示されていない場合

❷ **メッセージを確認します。**

（画面例:Windows 7）

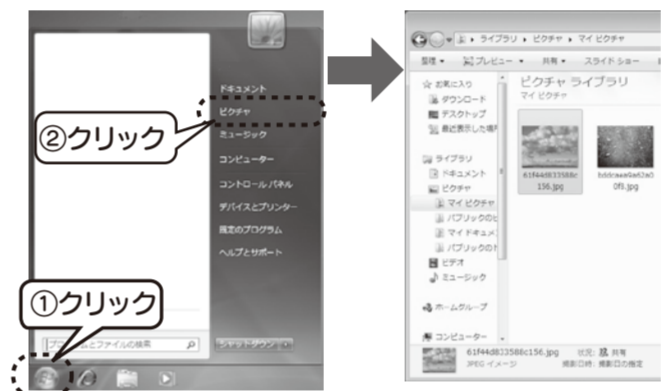
表示はOSにより異なります
- Windows 7/XPの場合　：[×]をクリックします。
- Windows Vistaの場合：[OK]ボタンをクリックします。

❸ **本紙絵品を取り外します。**

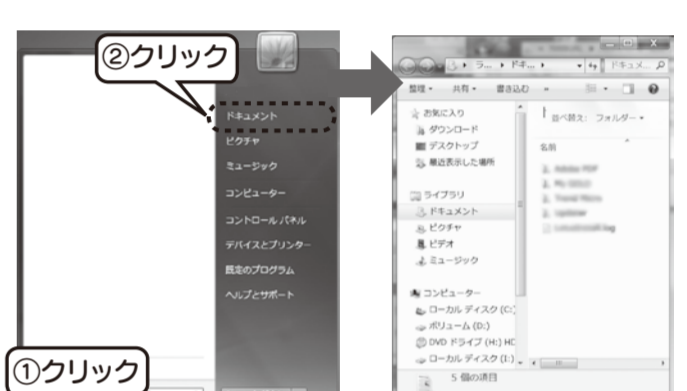
ケーブルはコネクターを持って抜きます
ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

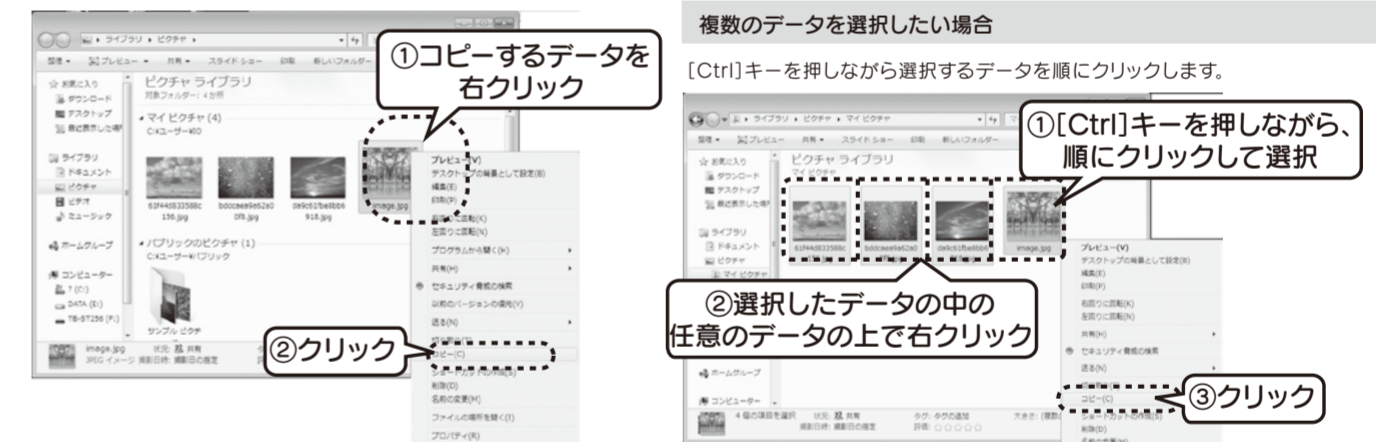
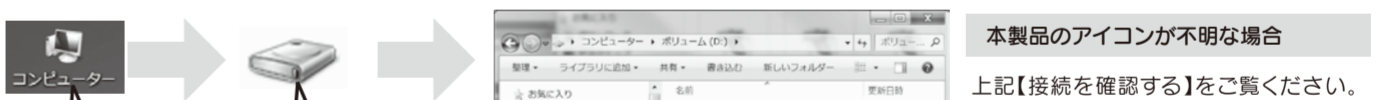
初級者向け　データをコピーしてみよう（画面例：Windows 7）

❶ **データの保存場所を開きます。**

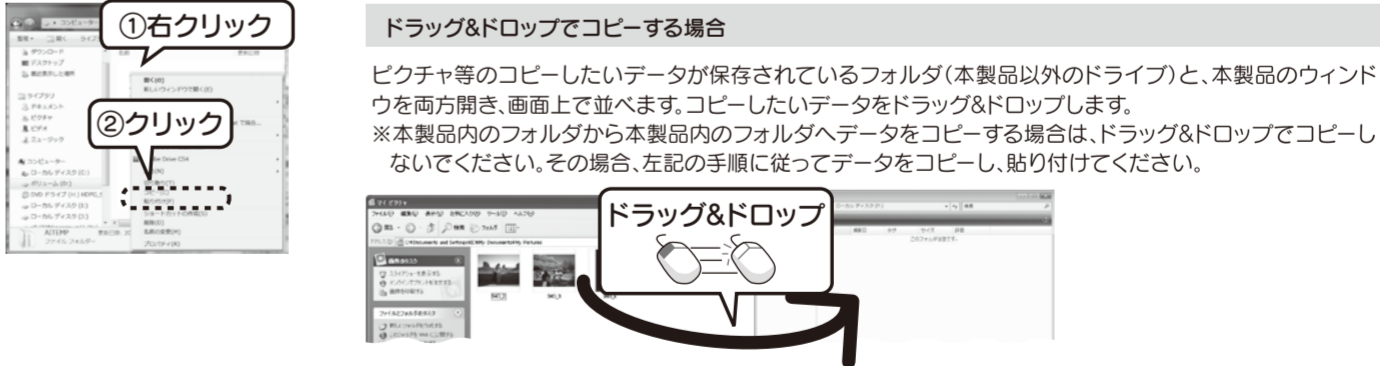
例1 写真データがピクチャまたはマイピクチャ（MyPictures）に保存されている場合

Windows XPの場合
スタートボタン→マイピクチャの順にクリックし、開きます。

写真データの保存場所が不明な場合
カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。
各ソフトメーカーに写真データの保管場所についてご確認ください。

例2 コピーしたいデータがドキュメント（マイドキュメント）に保存されている場合

データの保存場所が不明な場合
ご使用のソフトメーカーにファイルの保管場所等についてご確認ください。

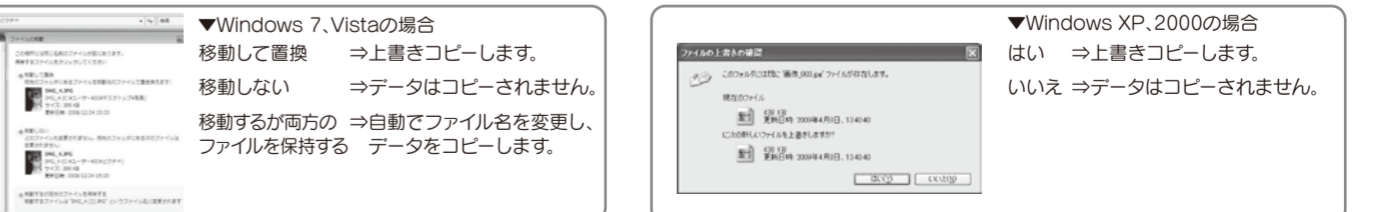
❷ **データをコピーします。**
コピーするデータを選択して、右クリックし、メニューから［コピー］をクリックします。

❸ **本製品を開きます。**
コンピューター（マイコンピュータ）から本製品を選択し、開きます。

本製品のアイコンが不明な場合
上記【接続を確認する】をご覧ください。

❹ **データを貼り付けます。**
開いたウィンドウ内で右クリックし、［貼り付け］をクリックします。

ドラッグ&ドロップでコピーする場合
ピクチャ等のコピーしたいデータが保存されているフォルダ（本製品以外のドライブ）と、本製品のウィンドウを両方開き、画面上で並べます。コピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。
※本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、左記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合（上書きコピーする場合）

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

▼Windows 7、Vistaの場合
移動して置換　⇒上書きコピーします。
移動しない　⇒データはコピーされません。
移動するが両方のファイルを保持する　⇒自動でファイル名を変更し、データをコピーします。

▼Windows XP、2000の場合
はい　⇒上書きコピーします。
いいえ ⇒データはコピーされません。

便利・快適ツール

※Windows のみ対応。

本製品をより便利にお使いいただけるよう、ソフトウェアをご用意しております。

ソフトウェアを使用しなくても本製品はお使いいただけます
ソフトウェアを使用しなくても、本製品へのデータのコピーはおこなえます。ソフトウェアは用途に応じて必要な場合のみお使いください。

ソフトウェアはダウンロードしてお使いください
以下のURLにアクセスします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdca-u/
画面の指示に従ってソフトウェアをダウンロードし、解凍します。
インストールおよび使用方法については「画面で見るマニュアル」をご覧ください。